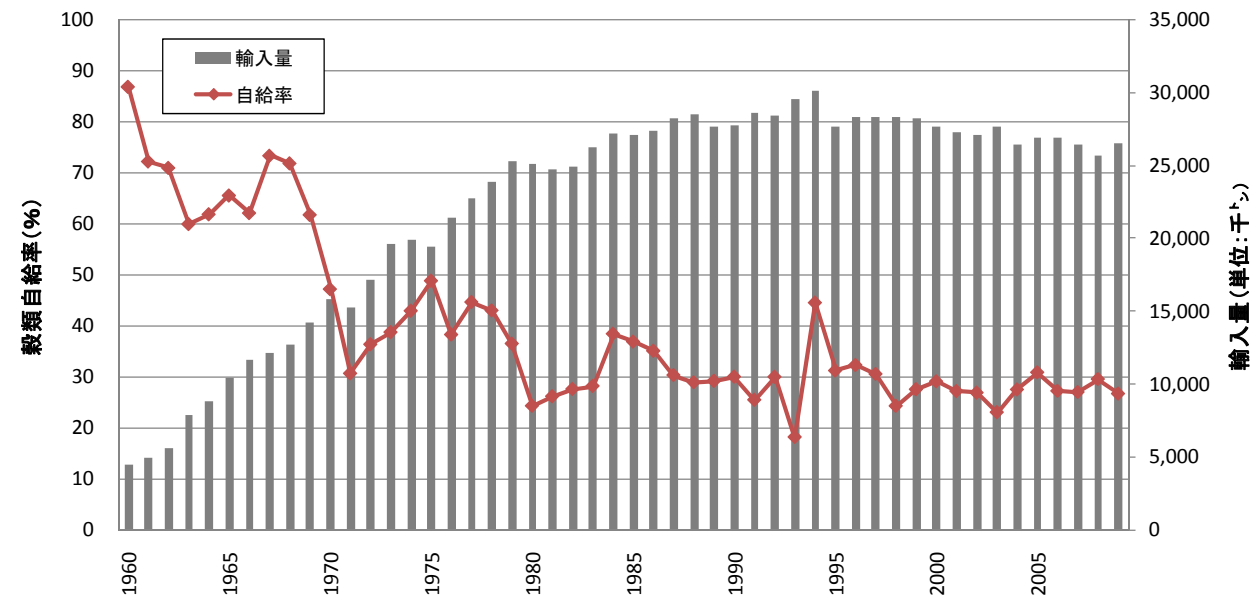


我が国の農林水産物自給率の推移

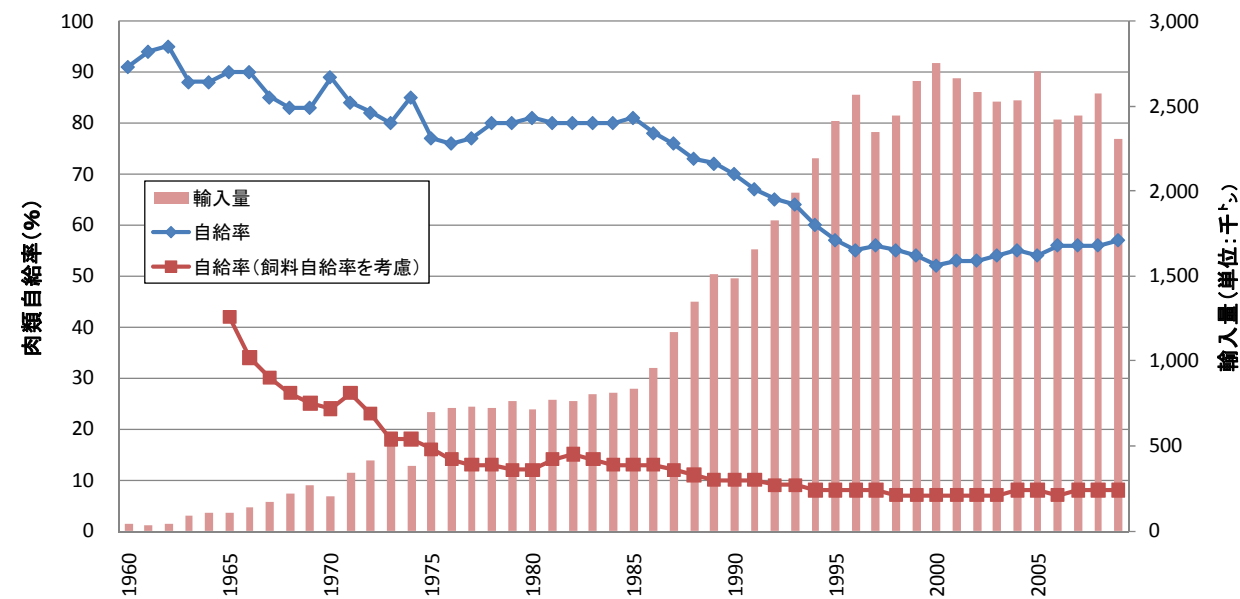
- 我が国の農林水産物の自給率は、かつては高い値を維持していたが、穀類と木材では1960年代に、肉類と魚介類では1980-1990年代にかけて減少した。
- 木材及び魚介類の自給率は近年上昇傾向にある。



日本の穀類の自給率と輸入量の推移

※自給率＝国産供給量（国内生産量＋在庫取崩し量）／国内消費仕向量×100（重量ベース）

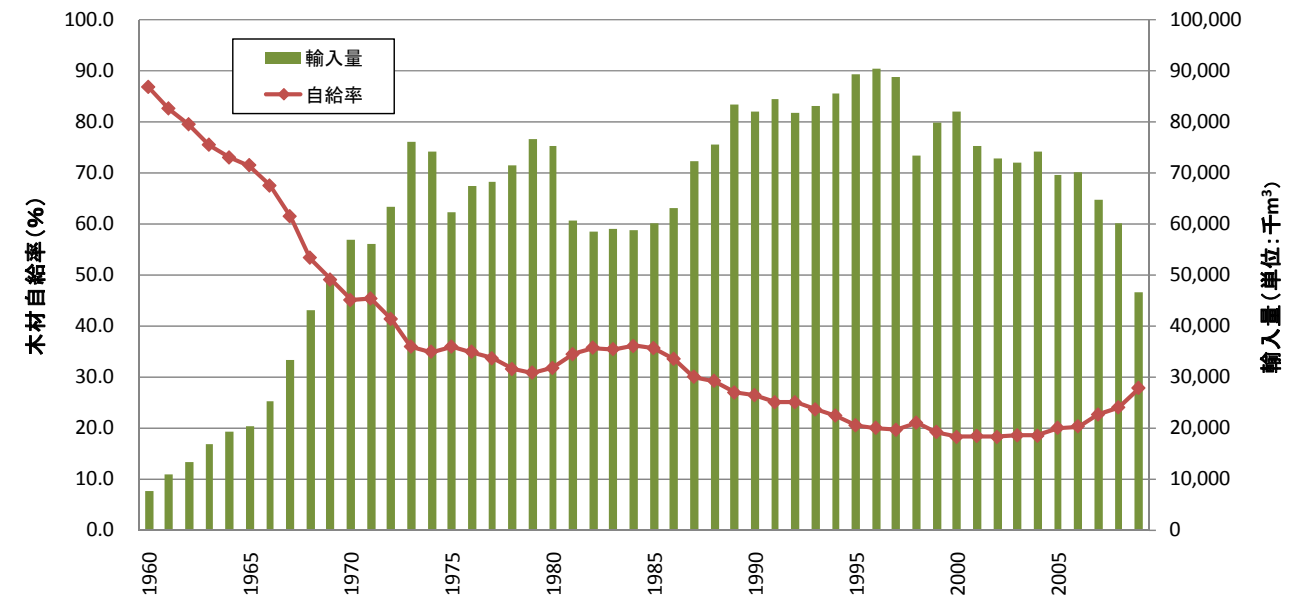
出典：食糧需給表（農林水産省）<http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/fbs/index.html>



日本の肉類の自給率と輸入量の推移

※自給率＝国内生産量／国内消費仕向量×100（重量ベース）

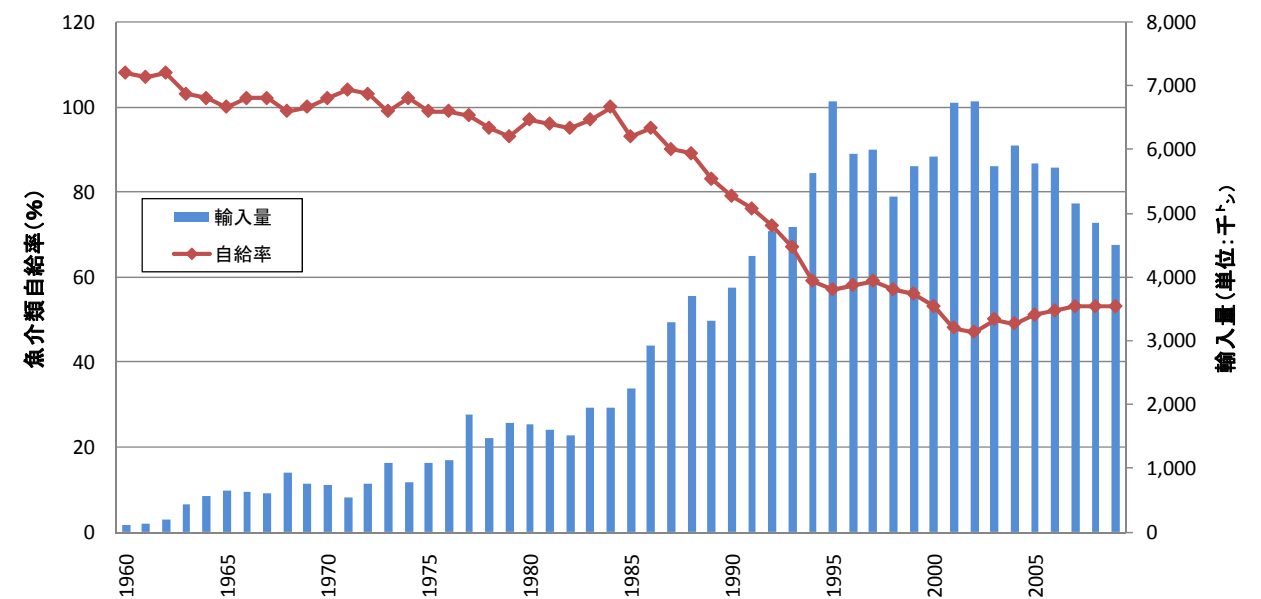
出典：食糧需給表（農林水産省）<http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/fbs/index.html>



日本の木材の自給率と輸入量の推移

※自給率＝国内生産量／総需要量×100（重量ベース）

出典：木材需給表（農林水産省）http://www.maff.go.jp/tokei/kouhyou/mokuzai_zyukyu/index.html



日本の魚介類の自給率と輸入量の推移

※自給率＝国内生産量／国内消費仕向量×100（重量ベース）

出典：食糧需給表（農林水産省）<http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/fbs/index.html>